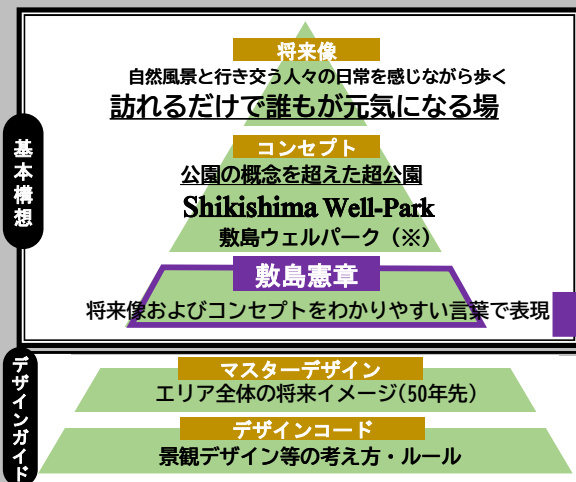


敷島憲章(案)に係るパブリックコメントの実施について

群馬県と前橋市では、将来(50年先までを想定)の敷島エリアの価値を向上させるための、まちづくりや公園の整備・保全の指針となる「敷島エリアグランドデザイン」の策定を進めています。

このたび、敷島エリアにおける将来像やコンセプトをすべての人たちが共通認識できるように定める「敷島憲章」(案)について、より多くの県民の皆様からのご意見を聴取するため、パブリックコメント(県民意見募集)を開始します。

敷島エリアグランドデザイン概念図



(※)【敷島ウェルパークとは】
健康になるまちづくりを進めることでWell-Beingに直結する都市公園

敷島エリア位置図



【敷島エリアは、黄色で囲まれた範囲】

敷島憲章(案)

歴史と伝統に培われた自然豊かな敷島公園で、園内の各種施設を結びつけ、にぎわいと健やかな体験、世代を超えたコミュニケーションが生まれる新しい交流拠点を構築します。誰にもひらかれ、こころも体も満たされ、多様な幸せと慈しむ心を感じられる場。新しい時代の豊かさの象徴として、地域への愛着や誇りを育み、次の世代に継承し、進化し続けることを願い、ここに憲章を定めます。

1 訪れる人が地域とつながるスポーツと交流の場をつくる

公園を訪れる多様な人々が、地域の自然や文化に触れ、世代を超えた交流が生まれる拠点を包括的に育てていきます。

2 こころも身体も元気になれる ひらかれた共創の場をつくる

誰ひとり取り残されることなく、心身共に健康になれる場を多様な立場の人々と共に生み出していきます。

3 地域への愛着や誇りを育み 暮らしの価値向上をめざす

地域を思い、主体的に参加することで、愛着や誇りが生まれ、活力あふれるまちの暮らしや、新しい価値が形成されていきます。

4 利根川に接し、赤城、榛名を望む 敷島の風致を次の世代に継承する

先代から受け継いだ、利根川の松林や雄大な山々の景観を守り、次の世代へと大切に受け継いでいきます。

5 いのちの源として緑と水源を慈しみ未来へ持続させていく

古くから地域の資産であるいのちの源を慈しみ、美しい水と緑の豊かな自然を次世代へと継承します。

6 環境を活かし潤いにつつまれたまちのシンボルを育む

恵まれた豊かな自然環境を活かし、人々があたたかく憩う場は世代を超え、まちのシンボルとして長く愛されています。